

令和3年6月25日

三重県バスケットボール協会 U12部会

### コロナ感染防止対策ガイドライン

#### <活動指針>

「感染拡大防止」「子どもの怪我防止」に留意しバスケットボールの活動をするものとする

#### <チーム活動>

- 1、チーム活動や練習試合は国・県のガイドラインを遵守し、各市町の教育委員会や学校、スポーツ少年団等の基準に沿って活動する
- 2、県外と交流する場合は、お互いの基準を考慮する

#### <大会概要>

- 1、県大会は、規模を縮小し原則日曜日のみ開催することとし、午前・午後の入れ替えの組合せを作成する
- 2、子どもと保護者の検温・体調管理（12日分）をし、大会当日の朝に一覧表を提出
- 3、保護者の応援は最小限(5～8人)とし、マスク必須とする。
- 4、朝の代表者会議なし、審判のミーティングは必要最小限にする
- 5、入れ替え時に消毒の実施
- 6、コロナ感染症を考慮し試合参加数が10人以下になった場合、大会不参加承諾申請書を提出・了承された場合のみ試合結果を大会結果とする  
(8名以上を試合成立として取り扱う規定は変わらない) ※1

## 1、【チーム・保護者・指導者】

### ① 試合前

- (1) 出入口を明確にし、入口に受付を設置（開場から閉会）検温、消毒を行う
- (2) 感染症対策責任者（指導者）をおく
- (3) 検温・体調管理を 12 日間行い提出。各地区総務で保管  
当日の体温が 37.5 度以上の場合は参加を辞退してもらう。12 日間の内に 37.5 度などあっても、試合当日発熱が無い場合は出場可とするが、チームの感染症対策責任者の責任の元判断していただく。
- (4) 一覧表にまとめる（参加選手・参加保護者）
- (5) 参加を見合わせる事項を理解する（本人の体調が優れない場合、身近に濃厚接触者や感染者がいる場合）※2
- (6) 集合（密集）状態を作らない
- (7) 昼食がどうしても必要な場合は、会場外とする  
（手を繋いだり肩を組むなどの）円陣は行わないこととする

### ② 試合中

- (1) 選手・審判以外はマスク着用を必須（T.O、コーチ、保護者、MC）
- (2) 荷物はベンチ後ろ又はベンチ横へ置く（ブルーシートを敷かない）
- (3) 試合前、試合後に相手チーム、審判と挨拶は行うが、握手はしない
- (4) ボトルを共有しないこと
- (5) タオルを共有しないこと
- (6) コート上でチームメイト、審判と会話する際にもお互いの距離について配慮すること
- (7) 可能な限りベンチを広くとる
- (8) 応援の保護者は、間隔を広くとり、上の階の観客席からとする
- (9) 審判はホイッスルカバーを極力着用することを推奨する

### ③ 試合後

- (1) 集合（密集）状態をつくらない
- (2) 昼食がどうしても必要な場合は、会場外とする
- (3) 速やかに退場する（TO 終了時も同様）
- (4) 感染者が出た場合は、大会感染症対策責任者へ速やかに報告する

## 2、【大会関係者】

### ①大会当日まで

- (1)自身の検温・体調管理を12日間行う
- (2)大会感染症対策責任者をおく
- (3)感染症対策に必要な消耗品を揃える
- (4)感染状況を注視し、大会開催の可否判断をする
- (5)仕事内容とスタッフの役割を調整する
- (6)コロナ感染者、濃厚接触者及びPCR検査対象者が出たチームは、大会主催者に報告、試合を辞退する。(代替無し)  
※検査結果が陰性の場合には出場を認める

### ②大会当日

- (1)チームの健康チェック一覧表回収。各地区総務で保管(1か月間保管)
- (2)自身の健康カードを提出する(チーム一覧とは別に提出)
- (3)1日2回(昼と夕方)の会場の消毒を行う(出入口・トイレ・ドアノブ等)
- (4)試合毎ベンチの消毒を行う
- (5)会場内に消毒液・手洗い石鹸・ペーパータオル等の設置
- (6)会場内の見回り、消毒液等の補充
- (7)代表者会を実施しないので、チームへは個々に対応
- (8)審判のミーティングは原則行わない(必要なことはマスクを着用して最小限に実施)
- (9)昼食をとる場合は、飛沫に注意を払う(舞台上では食事をとらない)
- (10)会場内に【感染防止対策実施中】の掲示物を掲示し感染防止対策の意識を高める

### ③大会後

- (1)感染者が出た場合は、三重県協会へ速やかに報告する

#### <大会延期・中止の判断>

- (1)大会の延期・中止の判断は、
  - ・ 国・県・自治体からの中止要請
  - ・ 「JBAバスケットボール事業・活動実施ガイドライン」※4
  - ・ 三重県バスケットボール協会ガイドライン等を照らし合わせ、県役員及び常任委員と協議し決定する

※1

別表 A 大会不参加申請書

地区予選を辞退した場合は、上位大会にも出場できない

※2

- ①チーム内の児童に陽性者や濃厚接触者及び PCR 検査対象者が見つかった場合、大会を棄権してもらう
- ②チーム内の児童の家族に陽性者や濃厚接触者及び PCR 検査対象者が見つかった場合、条件付きで参加を認める（保健所の判断に任せる）
- ③チーム内の児童の通う学校で陽性者が出た場合、チーム内の児童は濃厚接触者及び PCR 検査対象者ではなかった場合は参加を認める
- ④チーム内の児童の保護者の職場などで陽性者が出た場合、保護者が濃厚接触者及び PCR 検査対象者ではなかった場合は参加を認める
- ⑤チーム内の児童の兄弟姉妹が通う学校等で陽性者が出た場合、兄弟姉妹が濃厚接触者及び PCR 検査対象者ではなかった場合は参加を認める
- ⑥該当児童の検査結果が陰性と確認できた場合は参加を認める

※3

別表 B 感染防止対策実施中

※4

JBA 新型コロナウイルス感染症対策情報集約ページ  
事業・活動実施ガイドライン最新版